


ISM(IT Security Manager) CloudOne Ver.4.0i - ユーザーズマニュアル - 正誤表


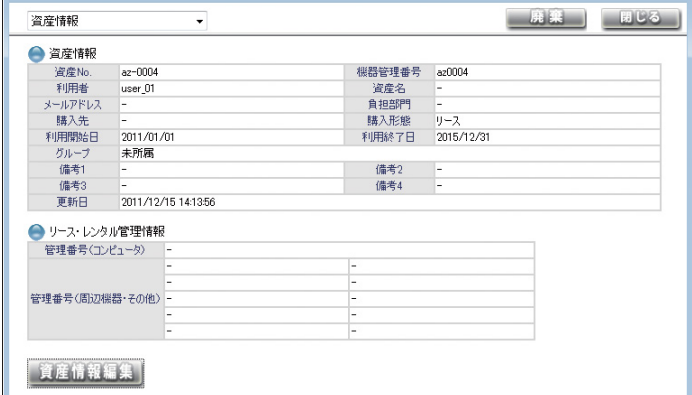

2011年12月20日 クオリティソフト株式会社

マニュアルの内容に誤りがあります。下記、正誤対象表をご確認ください。

ページ	見出し	誤	正
21	◆ スマートフォンクライアントの管理	<p>クライアントプログラムがバージョンアップされると、Androidマーケットから自動的にダウンロードされ、バージョンアップされます。ただし、スマートフォンで「アカウントと同期の設定」の、「自動同期」を有効にしておく必要があります。</p> <p>Ver. 3.3でWi-Fi接続制御を行っていた場合やVPN接続をポリシーで制御する場合は、ISMClientManagerのインストールが必要です。</p> <p>*「アカウントと同期の設定」は、端末メニューから「設定」→「アカウントと同期」の順に選択すると表示されます。</p>	<p>クライアントプログラムがバージョンアップされると、Androidマーケットから自動的にダウンロードされ、バージョンアップされます。ただし、Androidマーケットで「自動更新を許可する」の設定をオンにしておく必要があります。</p> <p>→ Ver. 3.3でWi-Fi接続制御を行っていた場合やVPN接続をポリシーで制御する場合は、ISMClientManagerのインストールが必要です。</p> <p>なお、ISMClientManagerについても、「自動更新を許可する」の設定をオンにしておくことにより、自動更新が可能です。</p>
40	Androidクライアント 重要「Androidクライアントのバージョンアップ」	<p>Androidクライアントは、Androidマーケットから自動更新が可能です。ただし、スマートフォンクライアントの☑「アカウントと同期の設定」の「自動同期」が有効になっている必要があります。このため、自動更新を有効にしておいてください。</p> <p>☑「アカウントと同期の設定」は、端末のメニューから「設定」→「アカウントと同期」の順に選択すると表示されます。</p>	<p>Androidクライアントは、Androidマーケットから自動更新が可能です。ただし、Androidマーケットで「自動更新を許可する」の設定をオンにしておく必要があります。</p> <p>→ なお、ISMClientManagerについても、「自動更新を許可する」の設定をオンにしておくことにより、自動更新が可能です。</p>
49	3-4. Androidクライアントのインストールと初期設定 重要「Androidクライアントのバージョンアップ」		
123	◆ ウイルス対策ソフト表内		<p>→ <次の項目及び、説明を削除してください。></p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ エンジンバージョン ▶ パターンバージョン ▶ 常駐状態 ▶ 最新エンジンバージョン ▶ 最新パターンバージョン <p><また、次の項目及び、説明を追加してください。></p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ パッケージ名：ウイルス対策ソフトのパッケージ名が表示されます。 ▶ 最新バージョン：ウイルス対策ソフトの最新バージョンが表示されます。
150	ポリシーを適用する手順4	② [スマートフォン] ボタンをクリックします。	→ <左の記述及び画像を削除してください。>

画像の訂正については、次の表をご確認ください。

ページ	見出し	正
113	アンケート情報を編集する手順3 ②	

ページ	見出し	正																								
123	◆ ウイルス対策ソフト	 <table border="1" data-bbox="554 233 1105 504"> <thead> <tr> <th>ウイルス対策ソフト情報</th> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ウイルス対策ソフト情報1</td> <td>製品名</td> <td>F-Secure Mobile Security</td> </tr> <tr> <td>パッケージ名</td> <td>com.fsecure.browser</td> </tr> <tr> <td>プログラムバージョン</td> <td>75.8483</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ウイルス対策ソフト情報2</td> <td>製品名</td> <td>ノートン セキュリティ</td> </tr> <tr> <td>パッケージ名</td> <td>com.symantec.mobilesecurity.jpetail</td> </tr> <tr> <td>プログラムバージョン</td> <td>25.0379</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ウイルス対策ソフト情報3</td> <td>製品名</td> <td>ウイルスバスター</td> </tr> <tr> <td>パッケージ名</td> <td>com.trendmicro.tmmpersonal.jp</td> </tr> <tr> <td>プログラムバージョン</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table>	ウイルス対策ソフト情報	項目	値	ウイルス対策ソフト情報1	製品名	F-Secure Mobile Security	パッケージ名	com.fsecure.browser	プログラムバージョン	75.8483	ウイルス対策ソフト情報2	製品名	ノートン セキュリティ	パッケージ名	com.symantec.mobilesecurity.jpetail	プログラムバージョン	25.0379	ウイルス対策ソフト情報3	製品名	ウイルスバスター	パッケージ名	com.trendmicro.tmmpersonal.jp	プログラムバージョン	2.0
ウイルス対策ソフト情報	項目	値																								
ウイルス対策ソフト情報1	製品名	F-Secure Mobile Security																								
	パッケージ名	com.fsecure.browser																								
	プログラムバージョン	75.8483																								
ウイルス対策ソフト情報2	製品名	ノートン セキュリティ																								
	パッケージ名	com.symantec.mobilesecurity.jpetail																								
	プログラムバージョン	25.0379																								
ウイルス対策ソフト情報3	製品名	ウイルスバスター																								
	パッケージ名	com.trendmicro.tmmpersonal.jp																								
	プログラムバージョン	2.0																								
124	◆ 資産情報																									
129	表示項目を設定する ヒント「登録済みの表示項目を編集/削除するには」																									
151	ポリシーを適用する 手順4 ③④	